

平成31年度 事業計画書
(令和1年10月1日～令和2年9月30日)

特定非営利活動法人あぐりの杜

1 事業実施の方針

認定NPOの取得・・・100名の寄付金
古民家の清掃・整備・整理・整頓
利用者及び職員へのお食事提供の実施

就労継続支援B型事業「あぐり工房」

●クリエイティブ部門・・・施設内就労 Gallery七菜

開所より4期目を迎え、認知度も増してきた。利用者や体験者もふえてきたため、環境や設備などを充実させ、出来上がった商品の管理及び販路の拡大を構築する。
本年度も何度か展示会・即売会も実施してすこしでも高い工賃を目指したい。
平成30年9月にminneの通信販売を開始。より多くの商品の販売が期待。工賃向上も可能になる。
令和10月よりの税制改革によりエアージェット導入。クレジット決済及び通販時の代金引換等の支払い方法が可能になったため、より多くの販売が期待できる。

●クリエイティブ部門・・・パソコン教室

IT時代に伴ってパソコンの操作ができることが必須になる。本期は常時3名を目標とする。
Word・Excelの就労訓練を中心に学習し、一人でも多くの利用者が卒業して雇用をされる訓練を目指す。また、訓練により当法人の事務作業の利用者による作業目指して簡素化も実施したい。

●農業部門・・・施設外就労 アグリー農園

常時14名の利用者に水耕栽培を通じて就労訓練を実施する。ひとりでも多くの利用者の方が自立できるように、今まで以上に充実した支援を目指す。今期は2名の自立を目標にする。

●農の雇用事業

研修指導員のもとで 未来の農業の担い手をめざして2名の研修生を常時受け入れたい。また、農場における就労支援を通じて障がい者の支援を学んでほしい。
前期終了の2名の方も学習の成果を存分に発揮してほしい。

●あぐりの杜プロジェクト

平成29年4月 あぐりの杜プロジェクトを発足。平成30年2月 中尾宅&福井宅を株式会社アグリーが購入。株式会社アグリーの古民家改装に向けて職員・利用者の協力体制をつくり、あぐりの杜プロジェクトの目標である『農・福・観』の連携を確立する。

2 事業の実施に関する事項(令和1年10月1日～令和2年9月30日)

●特定非営利活動に係る事業

(千円)

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	収入額	支出額
就労継続支援 B型事業所 あぐり工房 クリエイティブ部門	さをり織り Gallery七菜	通年	古民家	10人	20,000	7,500
	パソコントレーニング	H30.10 ～	古民家	3人	500	300
就労継続支援 B型事業所 あぐり工房 農業部門	障がい者の就労訓練の為 薬物野菜の生産請負	通年	農場	14人	37,000	30,000
農の雇用事業	農業の研修生の育成	H26.6～	農場	2人	1,746	1,746
あぐりの杜 プロジェクト	古民家再生 織り人部会 名張移住支援 醸し隊・農業部会 農業×福祉×地域資源 をめざす自由なプロジェクト	H29.4～	主たる 事務所	杜人 50人	100	70